

商品有高帳

- 商品有高帳は、会社が必要に応じて作成する（ ）であり、「繰越商品勘定・仕入勘定」における明細を記入する（ ）である。
- 主な目的として、商品の種類ごとに（ ）の状況を把握するために作成される。
- 《商品有高帳の各項目について》

【日付欄】

- 取引の日付を記入
- 取引が同日の場合は「//」でも可能。

【受入欄】

- 商品を仕入れた時、売上戻りがあった時に記入する。

【残高欄】

- 商品の受入と払出等をもとに、商品の在庫を記入する。

商品有高帳
商品X ←商品名を記載

日付	摘要	受入			払出			残高		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
12 10	仕入	30	100	3,000				30	100	3,000
20	売上				20	100	2,000	10	100	1,000
31	次月繰越				10	100	1,000			
		30	-	3,000	30	-	3,000			
1 1	前月繰越	10	100	1,000						

【摘要欄】

- 「仕入」・「売上」・などの取引内容を記入する。
- 「次月繰越」は、本来朱書きするが、試験では黒で問題ない。

【払出欄】

- 商品を売り上げた時に、売上げた分の「原価」を記入する。
- また、仕入戻しや次月繰越がある時に記入する。

- 商品が売れた分の単価である「払出単価」は、仕入れ分の単価である「受入単価」をもとに（ ）で記入する。
- ただ、同じ商品を仕入れていたとしても、それが複数回に渡る場合、時期や数量などによって仕入単価が異なる場合がある。この場合、払出単価としてどの金額を用いるべきなのかが明らかではない。
- そのため、事前に「払出単価」を計算するための方法を決めておく必要がある。その方法にはいくつかの方法があるが、3級では下記の2つの方法を学ぶ。
- 《払出単価の決定方法》
 - （ ）…先に仕入れた商品から先に払出す方法
 - （ ）…商品を仕入れるごとに平均単価を計算する方法
- なお、先入先出法や移動平均法を計算する場合、商品の流れを把握するために、T字勘定を箱型に見立てた「ボックス図」を使うと理解しやすい。

・《先入先出法の記入方法》

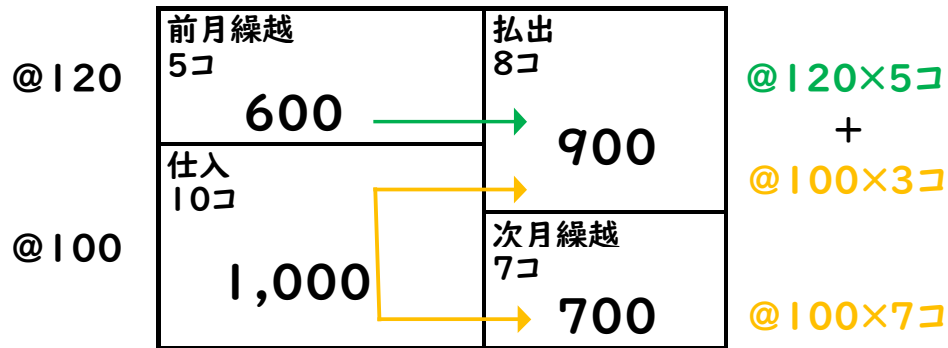
【残高欄】
 ・先に仕入れた商品から順に行を分けて記入する。
 ・なお、単価が同じ場合は、行をまとめて書く。

商品有高帳

日付	摘要	受入			払出			残高		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
12 1	前月繰越	5	120	600				5	120	600
	10 仕入	10	100	1,000				5	120	600
								10	100	1,000
	20 売上				5	120	600			
					3	100	300			
					7	100	700	7	100	700
	31 次月繰越									
		15	-	1,600	15	-	1,600			
1 1	前月繰越	7	100	700						

【払出欄】
 ・先に仕入れた商品から順に払出し、単価ごとに行を分けて記入する。

・《先入先出法をボックスで考える場合》



・《移動平均法の記入方法》

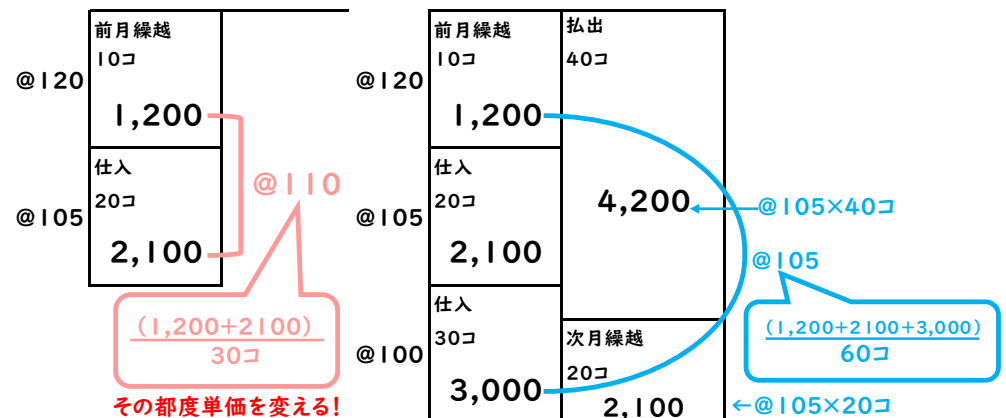
【残高欄】
 ・商品を仕入れるごとに平均単価を再計算する。

商品有高帳

日付	摘要	受入			払出			残高		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
12 1	前月繰越	10	120	1,200				10	120	1,200
	10 仕入	20	105	2,100				30	110	3,300
	15 仕入	30	100	3,000				60	105	6,300
	20 売上				40	105	4,200	20	105	2,100
	31 次月繰越				20	105	2,100			
		60	-	6,300	60	-	6,300			
1 1	前月繰越	20	105	2,100						

【払出欄】
 ・その都度、再計算された単価を払出単価とする。

・《移動平均法をボックスで考える場合》



練習問題

・12月の商品有高帳を完成させ、締切りまで行いなさい。なお、払出単価を先入先出法による場合と移動平均法による場合のそれぞれを示しなさい。

1. 12月10日 商品Aを50コ（原価：@80円）仕入れた。
2. 12月15日 商品Aを20コ（売価：@150円）売上げた。
3. 12月20日 商品Aを60コ（原価：@100円）仕入れた。
4. 12月25日 商品Aを85コ（売価：@180円）売上げた。

《先入先出法の場合》

商品有高帳
商品A

日付	摘要	受入			払出			残高			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
12	1	前月繰越	10	50	500						

《移動平均法の場合》

商品有高帳
商品A

日付	摘要	受入			払出			残高			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
12	1	前月繰越	10	50	500						